

無医地区で受診機会を提供

『広島県北部地域移動診療車』運行開始

保健医療課医療予防係 ☎0824-73-1155

運行開始セレモニー開催

庄原市三次市・神石高原町と、へき地医療拠点病院（市立三次中央病院・庄原赤十字病院・神石高原町立病院）でつくる広島県北部地域移動診療車運用協議会が、中国・四国地方で初めてとなる『へき地医療拠点病院による移動診療車』の運行を始めました。

この事業は、無医地区で通院が困難な住民の受診機会を確保することを目的に、移動診療車を患者の居宅近くまで巡回し、定期的な診断や治療を行うものです。

移動診療車は、マイクロバス1台に超音波画像診断装置・心電計・自動血液分析装置などの医療機器を搭載。また、診療設備に診察台・車いす用リフト・手指洗浄設備・LED高輝度照明などを装備し、診療は基本的に、医師・看護師・薬剤師・検査技師・事務職員の見計5人体制で運行します。

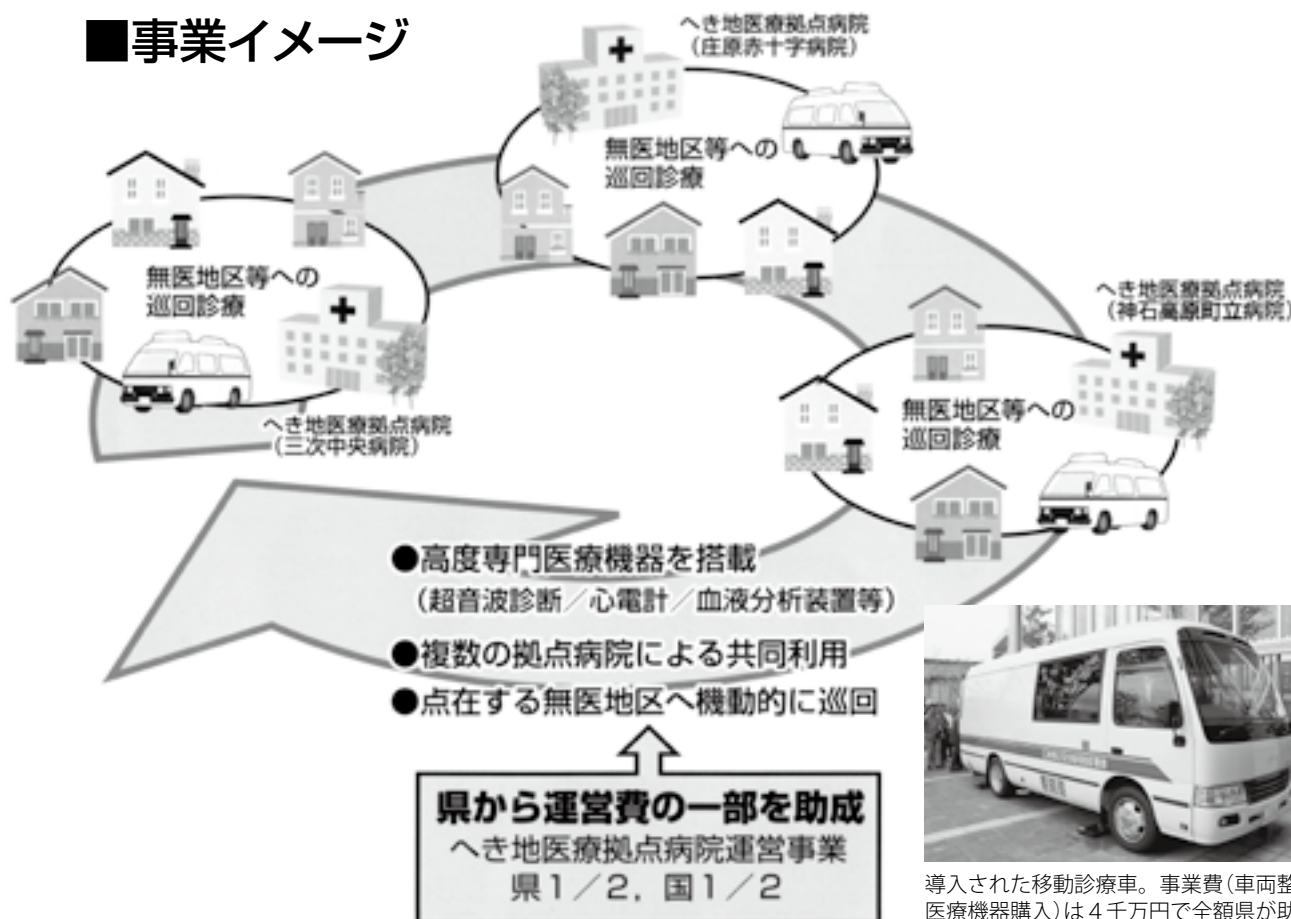
本年度は、本市帝釈地区8カ所、神石高原町油屋地区1カ所を中心に運行を計画し、へき地医療拠点病院が巡回診療を行います。



運行開始を祝いテープカット

移動診療車の運行開始セレモニーが7月11日、市役所市民ホールで開催され、湯崎英彦広島県知事を始め、関係者約80人が出席し、運行開始を祝いました。

■事業イメージ



導入された移動診療車。事業費(車両整備・医療機器購入)は4千万円で全額県が助成。